

<今月の5kmウォーキング>

全国で唯一鉄道駅がない綾瀬市を歩こう！

日時:2020年2月13日(木) 天候:雨のち晴れ 11000歩 約7km

集合:相鉄線海老名駅 10時

コース:海老名駅→(バス)国分寺台11下車→神明社→濟運寺→目久尻川せせらぎ緑道→天神社→五社神社→城山公園・早川城址→高座豚手作りハム→国分寺台10(バス)→海老名駅

参加者:中林(L) 平林勝(SL) 吉越 小野里 青松 小島 志村 赤須 古賀 鈴木司 吉田 鈴木美 峰岸 佐々木貴 佐々木忠 計15名

今月の5kmウォークは地元で土地勘のある中林さんが初リーダー、駅前からはバスに乗り「国分寺台11」で下車。ここは丘陵地を削って出来た新興住宅地のようで、戸建ての大きな住宅団地となっています。前日の予報では朝方は雨で午後から晴れとなっていました、バスを降りて歩く頃にはもう青空で、城山公園に着く頃には暖かな日差しに包まれました。

今回のコースのメインは城山公園となっている早川城址でした。この城主だった渋谷重国の子の高重一族の多くは戦乱で討ち死にしましたが、その後の合戦で復帰、鹿児島に所領を得てその一部は東郷に定住、子孫が明治になり日清戦争でロシア艦隊を破った東郷平八郎に繋がることになります。また別の一部は武蔵の国に逃れ所領を得たので、渋谷一族の土地ということで「渋谷」と呼ばれるようになり、現在の渋谷になったとも言われていますが確証はありません。(渋谷城はあった)

帰り際に立ち寄った「高座豚手作りハム」では、揚げたてのコロッケや豚のみそ漬け等をお土産に買う人がいましたが、リーダーから海老名駅まで歩くと40分と聞き“全員一致”でバスに乗ることに・・・海老名市から綾瀬市にかけては、目久尻川を挟んで結構アップダウンもあり、ゆったりコースにしては足が疲れた一日でした。

<フォトレポート 小島>



早川城址で五分咲きの河津桜をバックに全員集合。メジロやヒヨドリたちも花の蜜でランチタイム中でした！



相鉄海老名駅横で中林Lから本日のコース説明。



新入会の佐々木夫妻を紹介。(すでに例会でデビュー済み)



駅からはバスに乗ります。車内では中林Lがコース確認中。



「国分寺台 11」に到着。住宅団地のど真ん中でした！



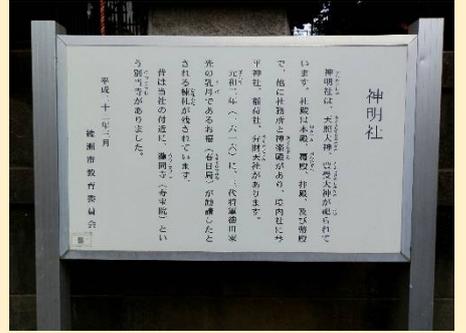
綾西公園であらためてコースの詳細を説明。平林SLも土地勘があるそうです。



公園下にある神明社に入ります。



何となく侘しさが漂う境内ですが・・・



あの春日局が勧請した社です。



次は済運寺。河津桜が綺麗でした。



この辺りに春日局の屋敷があった。



寺の前にはその名も春日幼稚園が！



目久尻川の土手で紅梅・白梅に包まれ笑顔ではいチーズ！（済みません、アングルが悪く右側の人の顔が・・・）



川を見ると必ず覗くのがKWC会員の証拠？



その名も「古矢橋」。近くには竹林があるので矢竹かも。



城山公園に入りました。この階段、健脚並みでは？



ランチタイムを前にして丁度良い運動になりました！



階段を上がり切って一息。



城の跡らしい風景です。



どうやら息が整ったようです・・・



ここには東郷氏祖先発祥の地碑がある。



高台のこの場所は櫓台の跡のようです。



ここは早川城址の主郭にあたる場所です。



その先には見事な空堀がありました。(当時はもっと深い)



河津桜が咲き匂う広場でランチタイムとなりました。



大きなテーブルとベンチがあり良く整備された公園です。





帰路にも空堀跡が。城ファンにはたまらない場所です。



これも堀底へと続く虎口だったのかも知れません。



綾瀬西高校に出ました。さかなクンの母校です。



長い上り坂。今日はゆったりコースのはずでは？



女子高生をナンパ？(道を聞いているだけです)



住宅街には見事な枝垂れ梅がありました。



ここは五社神社です。



日本武尊の腰掛石がありました。



鎌倉時代は渋谷庄の総鎮守だった。



最後は「高座豚手作りハム」に寄り買い物タイムです！



入り口には豚の親子が。相模原他にも支店があります。



揚げたてを店頭で食べることも出来ます。ヤケドに注意！



「国分寺台10」で全員がバスに乗ることになりました。



早めに到着した海老名駅前。



中林Lはじめ皆さんお疲れ様でした。

<今日の一言>

地図で綾瀬市を見ると、大和・藤沢・座間・海老名の各市に囲まれた、まるで「月見草」のような(?)エリアでした... 個人的には数十年前に仕事で来たことがあるくらいで、普段は全く馴染みのない市です。しかし今回のウォークに参加して、今まで知らなかった歴史の一面をこの綾瀬に見出すことができましたが、中でも渋谷一族が平安の時代からこの地の荘園司として治めていたことを初めて知りました。ただ期待した早川城址は、公園化でかなりその姿が変わってしまったようで、僅かに残る空堀・土塁から往時の姿を想像するだけ。時間があれば周辺の遺構も見かけたですね。

END